

深日地区福祉委員会通信

＝第13号＝ 2025(令和7)年9月1日 深日地区福祉委員会(連絡先:加門憲文 479-8464)

能登半島地震から1年、その災害実態から学ぶ 3/12「防災」研修会を実施



被災地能登を現地で救援した経験のある岬町役場の塩路真一氏にお話を伺った。決して対岸の火事ではない話に、参加者の多くは熱心に耳を傾けていた。講演後、能登の避難所の実態や深日地区の避難訓練の実施についての質問が出た。その後、テントの組み立てや給水体験などを実施し、防災の必要性を体感した。

◆南海トラフの地震が発生したら？
岬町の想定される最大震度は6強
最大津波水位は 3.8m

◆身を守るためには、どうしたらいいだろうか？(当日の資料より)

- ①家具の転倒防止。(阪神大震災で亡くなった人の4分の3が窒息や圧死)
- ②避難経路を決めておく。
- ③最低3日分の備蓄と非常用バッグの準備。

「見守り隊キッズ Eye ぼらんていあ」がスタート



深日地区の福祉委員と深日小学校の児童たちの連携事業『見守り隊キッズ Eye ぼらんていあ』が、今年もスタートしました。

これは、小学生と福祉委員が放課後、一人暮らしの高齢者のお宅を訪問し、交流を深める取り組みで、福祉委員会の「福祉共育(教育)推進事業」の一つです。

今年は、見守り対象者が5名にたいして、小学生(4～6年)7人が参加し、福祉委員14人

がサポートします。すでに、6月27日に「任命式・説明会」を行ない、7月から訪問活動が始まりました。今後、この訪問活動は来年3月まで、おおむね毎月2回(通算14回)行ないます。世代を超えた「見守り活動」として定着してきた「キッズ Eye ぼらんていあ」活動を、地域でも温かく見守ってもらえたら幸いです。



子どもたちと楽しいひと時を！

「ふれあい喫茶」

毎月第3水曜日 午前10時～ 深日会館

※8月・12月はお休みです

今年も深日小学校の児童のみなさんが「ふれあい喫茶」に来てくれています。

6月は、ピカピカの1年生が来てくれました。入学して、間もないのに、深日小学校の校歌を2番まで、元気な大きな声で歌ってくれました。参加者の方も一緒になって、歌ってくれていました。当時の深日小学校の頃の思い出を懐かしんでおられたのでしょうか・・・。



7月は、泉南警察の方が来られて「防犯セミナー」として、最近多発している詐欺について、お話しいただきました。テーブルごとに気を配りながら、冗談もまじえつつお話しいただき、みなさん、話に聞き入っていました。



今後、小学生が来てくれる予定

9月→2, 3年生

10月→4年生

11月→5年生

1月→6年生

深日地区福祉委員会が2025(R7)年度総会を開催

深日地区福祉委員会は5月31日(土)、深日会館において令和7年度(2025年度)総会を開催し、福祉委員39名が参加しました(委任状20名)。総会では前年度事業報告・会計報告および新年度事業計画案・予算案を審議し、それぞれ全会一致で承認されました。また、新年度の役員(15名)が決定しました(下表を参照)。総会終了後、参加者は地域別に分かれて交流を深めました。

2025(R7)年度役員

役職名	氏名	所属等	役職名	氏名	所属等
委員長	加門 憲文	自治区長会(緑9)	監事	中出 雅三	ボランティア
副委員長	河合 敦己	自治区長会(緑8)	常任委員	中村五十鈴	民生委員協議会
	高倉 雅代	民生委員協議会		嘉戸 克美	民生委員協議会・主任児童委員
	松下 勝文	長生会		宮先 格	長生会
書記	川端 修	自治区長会(千歳)		中出 光子	ボランティア
会計	松田みゆき	民生委員協議会		米澤 賢治	ボランティア
	立石 雅美	民生委員協議会		高橋由紀子	ボランティア・民生委員協議会
監事	本郷 嘉朗	自治区長会(緑1)			